



2019年8月9日

各位

株式会社 ニチリン  
 代表取締役 社長執行役員 前田龍一  
 コード番号 5184 東証第2部  
 問合せ先 常務執行役員 森川良一  
 TEL (079) 252-4151

## 2019年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月14日に発表しました通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 連結業績予想の修正

## 1) 2019年12月期通期連結業績予想値の修正(2019年1月1日~2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	百万円 62,000	百万円 7,500	百万円 7,600	百万円 4,400	円 銭 306.70
今回修正(B)	61,000	7,000	7,000	3,500	243.65
増減額(B)-(A)	△ 1,000	△ 500	△ 600	△ 900	—
増減率(%)	△ 1.6	△ 6.7	△ 7.9	△ 20.5	—
(ご参考) 前期通期実績 (2018年12月期)	62,413	8,449	8,512	4,644	323.72

## 2) 修正の理由

今期は、年初から米中の貿易戦争が激化し、中国からのアメリカへの輸出品に大きな輸入税がかかることとなり、当社も少なからず影響を受けております。

また、欧州は景気の低迷に加え、英国のブレグジットの影響等による英国自動車メーカーの販売減、特に、当社の主要顧客である日系自動車メーカーが、英国とトルコの工場を同時に閉鎖することを決定するなど欧州の経営環境は非常に厳しい状況にあります。

北米では、当社の主要顧客である日系自動車メーカーの販売が25%減と振るわないなか、特に当社が受注しているセダンの販売不振の影響も大きくなっているうえ、メキシコでは、最低賃金が倍増するなど、北米の経営環境も厳しい状況にあります。

このような環境に伴う当社グループへの影響および別途開示しております連結子会社の生産停止に係る特別損失7.6億円を見込むとともに当期に計画しておりました中国子会社の固定資産売却(旧五星路工場)は次期以降になることを勘案し、通期連結業績予想の修正を行うものです。また、為替レートは期初の110円から106円に見直しております。

なお、本修正に伴う配当予想の修正は行っておりません。

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。